



「上毛町ワーキングステイ」10月から11月まで 東京・京都・福岡から3組が体験居住

上毛町ワーキングステイは、定住促進のプロジェクトです。全国からの移住希望者を受け入れる際に必要な条件などを検証することを目的として実施しています。

10月から11月の二ヵ月の間で、都市圏から3組の方が、町内の空き家などに体験居住しています。滞在期間中は、モニターとして、上毛町における「暮らし方」や「働き方」について提案していただきます。その結果は、次年度以降の町の施策に役立てていきます。



村上智一さん(福岡市) 妻 パトリシア幸枝さん 長男 ルーカス春槻さん

10月1日～10月17日 滞在先 吉本別邸(西友枝大入)

グラフィックデザイナー。熊本市出身。東日本大震災をきっかけに東京都新宿区から福岡市に移転。移住の可能性を探る為に妻子とともに参加。趣味はトレッキングで歩き遍路の経験あり。



高橋崇さん(京都府)

10月24日～11月23日 滞在先 北村邸(東上有田)

プログラマー。愛知県出身。東京で仕事をしていたが、大都市での暮らし方に疑問を感じて京都へ。最近の関心事は農業や食育。新しい暮らし方や働き方を模索中。



コヤナギユウさん、三谷晶子さん、石井小百合さん、木下奈緒美さん(東京都)

10月31日～11月23日 滞在先 吉本別邸(西友枝大入)

Webマガジン「東京ナイロンガールズ」編集部から参加。Webマガジン編集長、小説家、旅ガール、写真作家。飾らない女の子にスポットをあてた記事を配信している。

食をはじめ、子どもの教育など、暮らしや働き方の価値観は多様化しており、メディアでも「田舎暮らし」をテーマにしたものが目立つようになってきました。豊かな自然に囲まれ、創造的な仕事をしながら、ある程度の自給自足ができる環境を求める声が高まっています。特に、東日本大震災以降、「東京は住む場所ではない」という意識が広がっており、移住先を九州一帯に求める動きも顕著になっています。震災発生時、一時的とはいえ、水道が止まり、スーパーからは食料が消えました。あなたが子育て中のお父さん、お母さんだったらどうしますか？体験居住に参加している皆さんとの会話から、具体的な田舎暮らしのイメージが見え始めています。

体験居住参加者との交流会を開催します

- 日時 11月10日(土)17:30～
- 場所 東上有田地区(巣狩谷グリーンツーリズム研究会)
- 参加費 ひとり3,000円(食事代込み)
- 申込方法 電話で、代表の氏名と参加人数をお知らせください。
- 申込期限 11月7日(水)
- 問い合わせ先 企画情報課 TEL 72-3111(内線122)

第9回 上毛囲碁大会の成績

10月8日(月)、げんきの杜で第9回上毛囲碁大会が行われ、46名が参加しました。こうげ囲碁教室から16名の参加があり、盛大に行われました。結果は下記の通りです。



Aパート(八段～四段)	Cパート(三段～初段)	Eパート(9級～17級)
1位 末吉 利明 (五段)	1位 松井 肇 (二段)	1位 黒田 颯矢 (11級)
2位 秋吉 保忠 (八段)	2位 久保 義成 (初段)	2位 深田 歩夢 (10級)
3位 百留 辰次郎(四段)	3位 山下 清三郎(三段)	3位 菅野 剛宏 (15級)
Bパート(五段～初段)	Dパート(三段～6級)	Eパート(15級～25級)
1位 高畑 広規 (五段)	1位 出口 稜真 (2級)	1位 菅野 竜太 (19級)
2位 上西 怜悟 (五段)	2位 園田 篤志 (二段)	2位 筒井 裕貴 (11級)
3位 今田 孝行 (初段)	3位 出口 翔一 (1級)	3位 宮本 あいら(20級)

今回は1月27日(日)に、げんきの杜で開催を予定しています。

第55回福岡県民体育大会 秋季大会結果

9月22日(土)、23日(日)に第55回福岡県民体育大会秋季大会が北九州・京築地区の各会場で行われました。築上郡の代表として出場した、上毛町の成績は次のとおりです。

◎バスケットボール	
一般男子の部(郡選抜)	3回戦惜敗
青年男子の部(郡選抜)	1回戦惜敗
◎バドミントン	
一般女子の部(郡選抜)	2回戦惜敗
壮年男子の部(郡選抜)	1回戦惜敗
◎バレーボール	
一般女子の部(上毛町)	1回戦惜敗
壮年女子の部(上毛町)	1回戦惜敗
青年女子の部(郡選抜)	1回戦惜敗
◎卓球	
壮年の部(郡選抜)	予選惜敗

※郡選抜:上毛町・吉富町・築上町の選手で編成されたチーム



俳句

尾形 忍選

一川柳 内尾 夢太郎 選
 人の輪の中でもらった思いやり
 若いわねなに飲んでるの食べてるの
 誉められる種を蒔くのも楽でない
 父の背を流す気持ちで墓洗う
 やんわりと打たれた釘にある重み
 顔洗うだけで十代美しい
 五十年妻にあげたい金メダル
 何事も青い若い味がない
 齡取れど心に若さ保ちたい
 草取れば蚊が耳元で邪魔をする
 潮流は味方になるか見極める
 若い頃は一気に登れた歩道橋
 丑の日の膳を一手に焼穴子
 何事も時がすべてを過去にする

二反田 和美 選
 シルバーのマークを付けて走りおくるま人生ゴール近くて
 生きているゆえの病と励まして歩めば時雨の雨に打たれる
 食材より良く噛む習慣が健やかと百三歳の昇地三郎(しいのみ学園園長)
 待ちわびしひ孫誕生すこやかに先ずは遺影の夫に報告
 十字路を一旦停止したる時カーブミラーを子猫の横ぎる
 阿蘇登山雲を眼下に見おろせばジェット機の音一瞬きこゆ
 真赤なる太陽昇ると病室の一人が言えば皆で拜む

喜多代正文
 川島 千鶴
 馬場 静香
 秋吉 都
 吉田美代子
 二反田和美
 友廣 久子

萩吉 晴子
 荒巻 勝郎
 岩花 太美
 白木すなえ
 内尾 一実
 尾形 敏子
 大石 一實
 尾山キヨミ
 小川 恵子
 河野八千代
 桐村 佳苗
 熊谷 邦子
 熊谷 文子
 田長丸桂子
 筒井 徳子
 中野美智子
 中山恵美子
 名取 元子
 橋本 和子
 飯田勢津子
 飯田 哲雄
 藤本 和彦
 藤本 正吾
 安枝 俊子
 吉本 友一
 吉本サツキ

電線に空の五線譜秋つばめ
 梯子田の畦に日差しや秋深し
 早朝の速歩の小径秋の風
 廃校のあとの居酒屋ちろ虫
 孫を呼ぶ声もどさるる野分かな
 電欄に風鳴るひと日曼珠沙華
 川底の石に薄日や蹴突く
 大池に映ゆる山門菊花展
 飛行機雲伸びる中天曼珠沙華
 鯛や昼なほ暗き杉木立
 一徹の蕎麦屋の混んで秋彼岸
 衣被たまの手酌に酔ひにけり
 打ち損じを髭で啜ふや油虫
 神木の椎の実一つ拾いけり
 食ひ込みし首のネクタイ秋暑し
 犬小屋のながき鎖や鬼やんま
 秋空や豆腐屋の笛遠ざかり
 ざわざわと揺るる小道や花芒
 曳きたれば曳き返されて烏瓜
 鎌をもつ腰の曲がりや秋の畑
 秋風や匠黙して轆轤蹴る
 刈り跡の空の高さよ赤とんぼ
 名月や川面にゆらぐ屋形船
 天高し百六歳の黒田節
 秋空や水音高き水車小屋
 靴音のこだます 廃墟長崎忌



Hello!

Now, I believe I am really settled into life here in Koge Town. I also had the privilege of attending some Sports Days where I saw many of my students participate! Sports Days in Japan are very interesting and very different to Australia! For example, in Australia only the students participate. At Koge Town's Sports Days, I saw many parents and friends participate and I did as well! Also in September I went to Fukuoka to see the Softbank Hawks play against the Tohoku Eagles. It was very exciting for me, it was my first baseball game! Baseball is not a very popular sport in Australia, not like in Japan. I wanted to support `my team` so I bought a Hawks Jersey. Though it didn't help-they lost the game! Till next time-see you!

Tess

こんにちは!
 今、私の上毛町での生活は落ち着いています。私は運動会に行く機会に恵まれ、私の生徒が参加しているのを見ました。日本の運動会とはとてもおもしろく、オーストラリアとは全く違う運動会でした!例えば、オーストラリアでは生徒だけが参加します。上毛町の運動会ではたくさんの保護者や友だちが参加しており、私も参加しました!
 また、私は、九月に福岡市に行って、福岡ソフトバンクホークス対東北楽天イーグルスの試合を見ました。私は初めて野球を見に行き、それは私にとってとても刺激的でした。日本と違い、オーストラリアでは野球はあまり人気がありません。私は、ホークスのサポーターになりたいので、ホークスのジャージを買いました。しかし、助けにはなれず、試合は負けました!
 次回まで一またね!

テッス

全国初 県と市町村が共同で設置・運営 11月18日 福岡共同公文書館オープン

公文書は、各自治体の政策や事業の意思形成過程を知ることができる貴重な資料です。明治以降の歴史資料として重要な公文書を住民の共有財産として適切に保存し、未来に残していくため、県と市町村(政令市を除く)が共同で筑紫野市に公文書館を開設しました。

収蔵規模は、書架延長26.4km、県公文書約21万冊、市町村公文書約67万冊が収蔵できます。公文書館を通じて皆さんのまちの歴史を辿ってみませんか。



●問い合わせ先 福岡共同公文書館
 〒818-0041 筑紫野市上古賀1丁目3番1号
 TEL 092-919-6166